



資料番号:AC-J-ABM

作成日:2021年03月27日

作成日:2021年04月20日

JIS の防錆性能試験 アドパック-C(銅・銅合金用含浸タイプ)

会社情報

会社名: アドコート株式会社
担当部署: 技術部
住所: 〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台一丁目2番地20
電話番号: 0774-66-1911
Fax 番号: 0774-94-9027
E-mail: otoiwase@adpack.jp
ホームページ: <http://www.adpack.jp/>

気化性防錆紙

アドパック-C(銅・銅合金用含浸タイプ)

主な製品

CK-6 (M) ACK-6 (M)

M: 印刷あり

防錆性能試験 [JIS Z 0321:1997]: 銅及び銅合金用気化性腐食抑制紙

気化性試験: 合格(A級 ~ B級)

接触試験: 合格(A級)

注意点

- ✓ 試験方法は、次ページ以降を参照して下さい。
- ✓ 最新の試験データに基づいて判定しています。
- ✓ JIS: Japan Industrial Standards(日本産業規格)

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ 試験方法および試験データ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

1. 試験方法

JIS Z 0321:1997 銅及び銅合金用気化性腐食抑制紙

1-1. 気化性試験

気化性試験: 5.4 気化性腐食抑制性

銅板: C1100P 黄銅板: C3713P りん青銅板: C5191P

- a. 銅板もしくは銅合金板 [40 mm×60 mm×3 mm]を耐水研磨紙(#400)で研磨する(流水中)。
- b. アセトンで表面の汚れを落とし、アセトン中にてガーゼなどで表面を拭いた後、加温したアセトンに浸漬して風乾する。
- c. 1 L 瓶の内壁に気化性防錆紙 [71.5 mm×280 mm]を貼り付ける。
- d. ゴム栓に銅板もしくは銅合金板を吊り下げ、1L 瓶に差し込む。
- e. この瓶を 30°C の場所に 18 時間静置した後、室温に 1 時間静置し、瓶に水(20 mL)を入れる。
- f. この瓶を「5°C/2 時間 → 50°C/3 時間 → 5°C/16 時間 → 50°C/3 時間」の順番で温度変化させる。
- g. 終了後、A 級から E 級の評価を行う。B 級以上が合格。
- h. 原紙(防錆剤を含まない)でブランク試験も実施する。

評価 [目測]

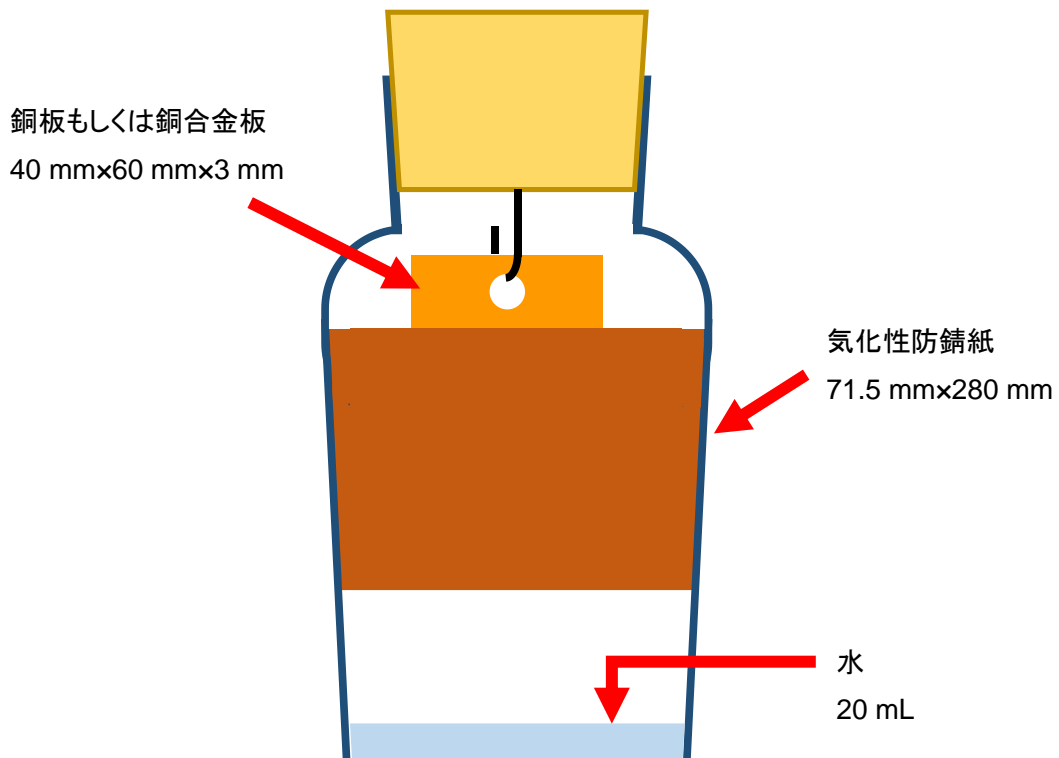
A 級: まったく変化がない

B 級: 極わずかに変色

C 級: わずかに変色

D 級: はっきりと変色

E 級: 激しく変色/腐食



1-2. 接触試験

接触試験: 5.3 接触腐食抑制性

銅板及び銅合金板、防錆紙のサイズは、JIS の指定寸法と異なります。

銅板: C1100P 黄銅板: C3713P りん青銅板: C5191P

- デシケーターにグリセリン水溶液 23 mass%を入れて 95%RH に調湿し、50°C の場所に静置する。
- 銅板もしくは銅合金板 [40 mm×60 mm×3 mm]を耐水研磨紙(#400)で研磨する(流水中)。
- アセトンで表面の汚れを落とし、アセトン中にてガーゼなどで表面を拭いた後、加温したアセトンに浸漬して風乾する。
- 気化性防錆紙を 120 mm×90 mm を 1 枚切り取る。
- 銅板もしくは銅合金板を気化性防錆紙で包装して粘着テープで封をする。
- デシケーター(50°C)に包装したものを入れ、りん青銅板は 72 時間後、銅板及び黄銅板は 168 時間後に銅板もしくは銅合金板の状態を確認する。
- 終了後、A 級から E 級の評価を行う。B 級以上が合格。
- 原紙(防錆剤を含まない)でブランク試験も実施する。

評価 [目測]

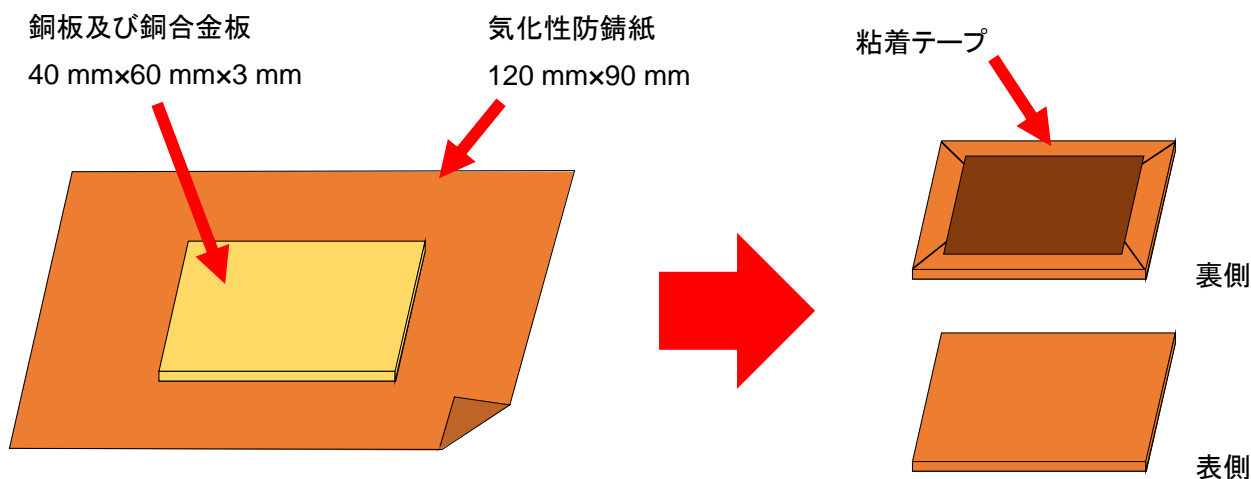
A 級: まったく変化がない

B 級: 極わずかに変色

C 級: わずかに変色

D 級: はっきりと変色

E 級: 激しく変色/腐食



2. 使用した防錆紙

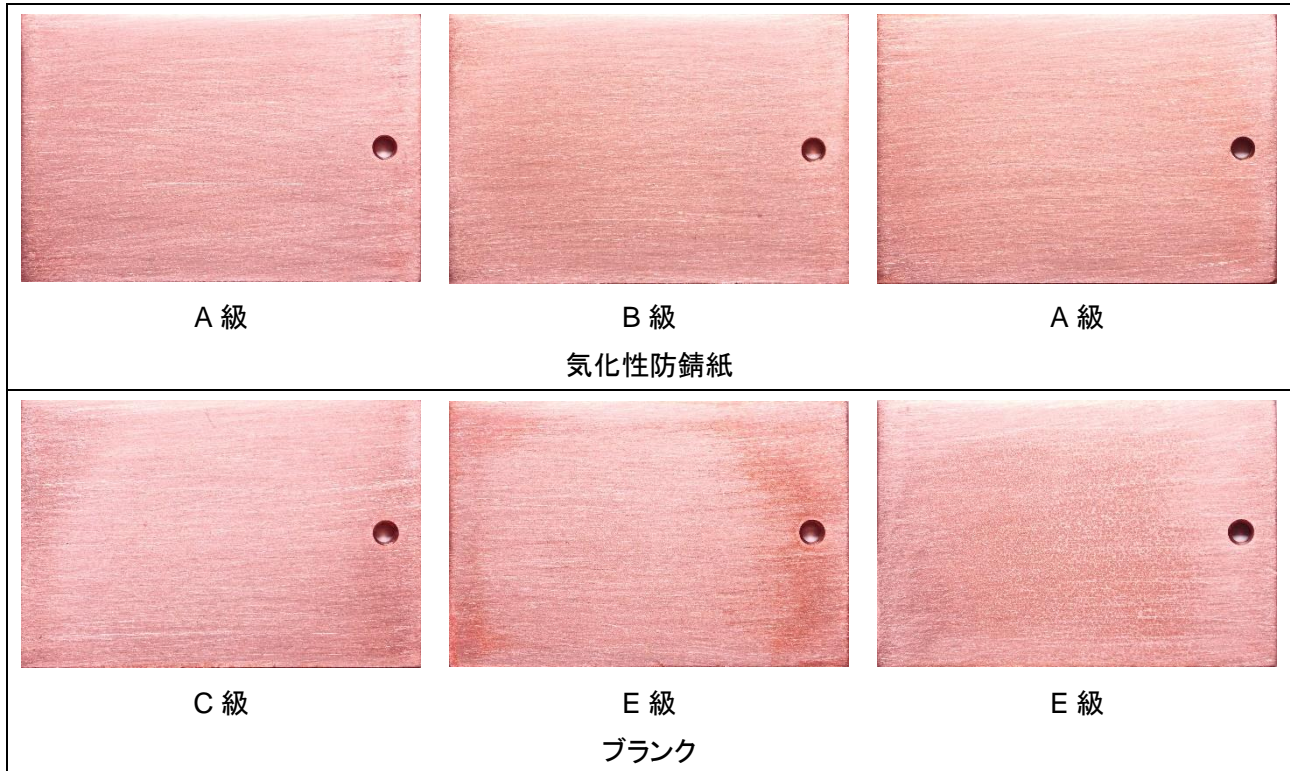
クラフト紙タイプ: CK-6 (M)

3. 結果

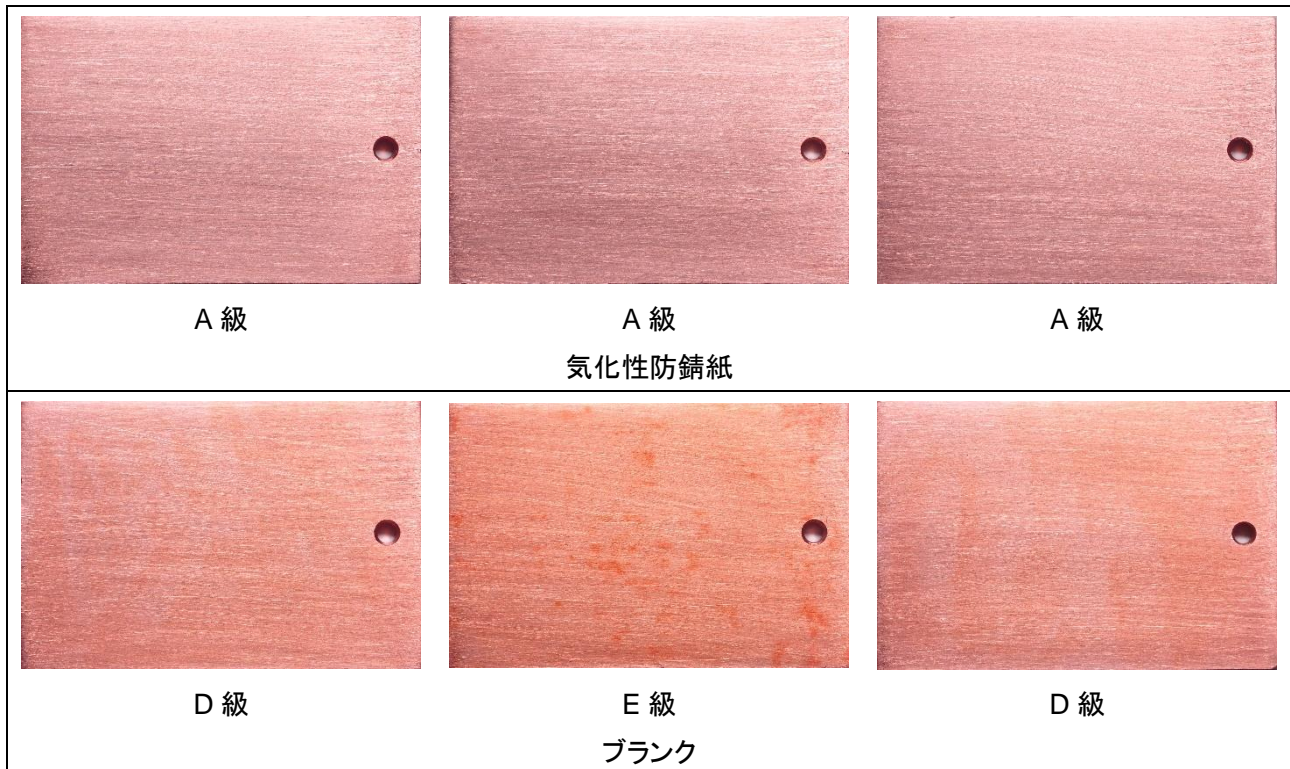
気化性試験と接触試験は別日に行っています。光量などの違いから写真の色合いが若干異なります。

・ 銅板 [C1100P]

気化性試験



接触試験

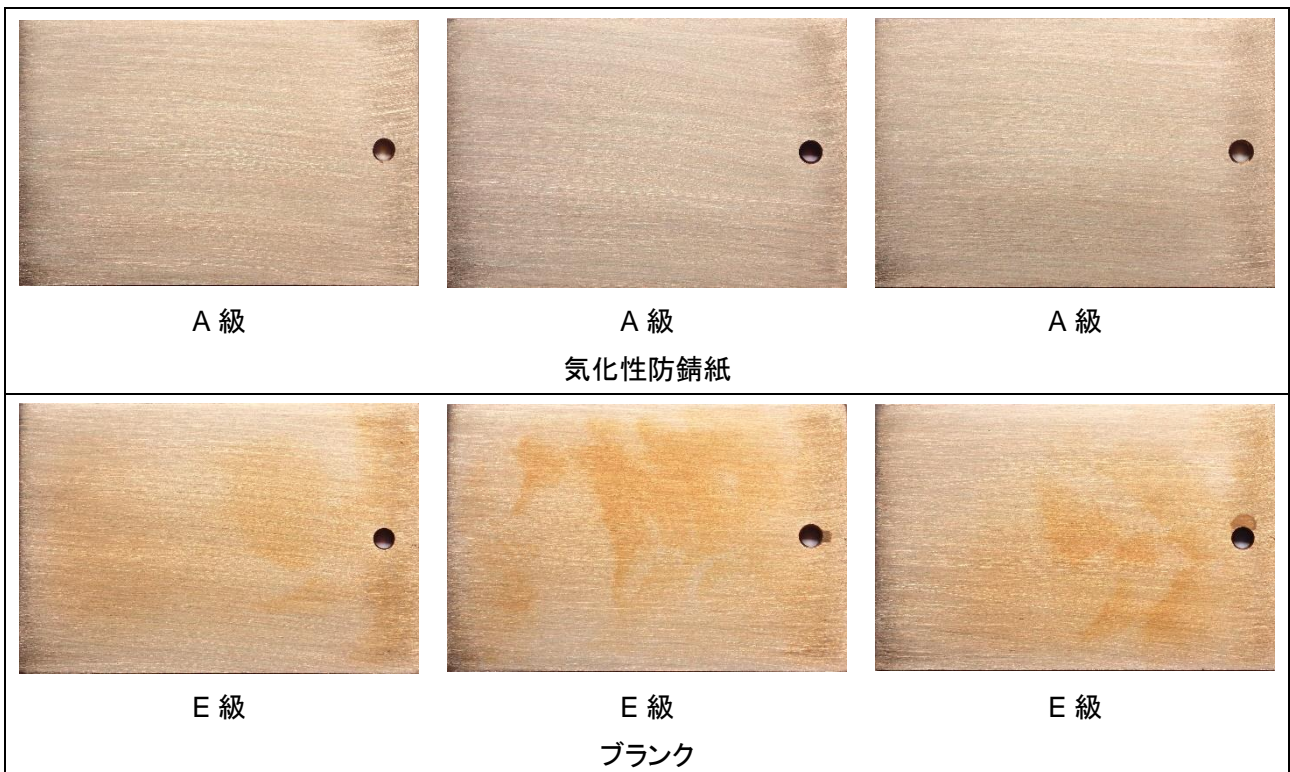


・ 黄銅板 [C3713P]

気化性試験

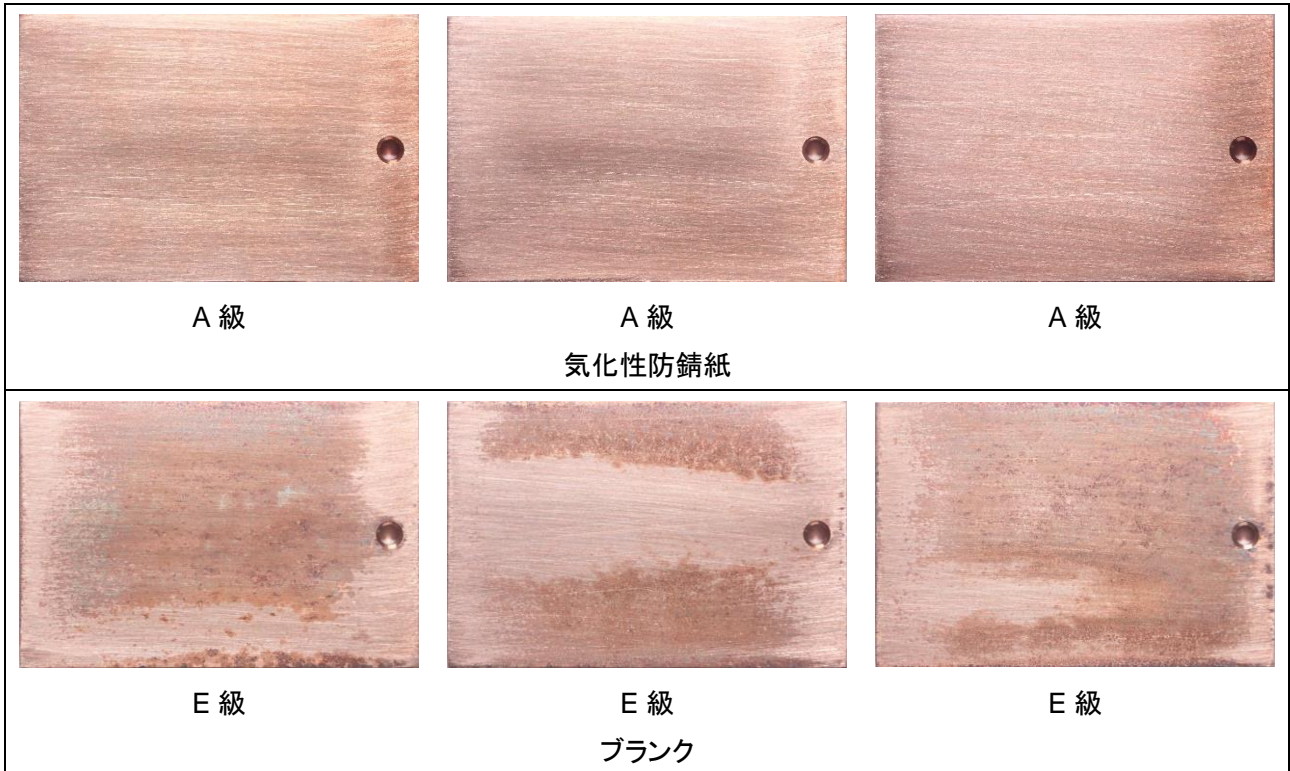


接触試験



・ りん青銅板 [C5191P]

気化性試験



接触試験

